

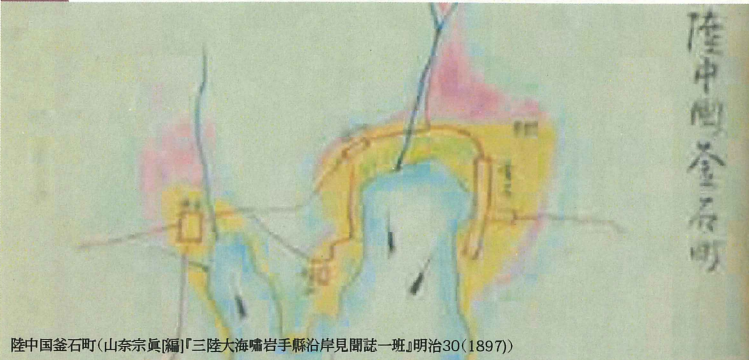
主催：国立国会図書館、東北大学災害科学国際研究所

2014年1月11日（土） 13:00～17:30（開場12:30） 入場料：無料  
 東北大学青葉山キャンパス工学部・工学研究科センタースクエア中央棟2階大講義室（仙台市青葉区荒巻字青葉6-6）

東日本大震災アーカイブ国際シンポジウム

# 未来をつくる地域の記憶

Community memories for the future



陸中国釜石町(山奈宗真[編]『三陸大海嘯岩手縣沿岸見聞誌一斑』明治30(1897))



飯館村教会(ニューズランド・ライブラリー、仙台市2012年7月2日 (CEISMIC Canterbury Digital Archive))



宮城県名取市園上日和山にかかる虹(緑の大地をつくる会(緑の大地)宮城県)2013年10月20日撮影)

検索

### 東日本大震災関連情報

最終更新日 平成23年4月15日21:00

村では義援金を受け付けています。  
 そうま農業協同組合 飯館総合支店 普通1487767 飯館村(いいたてむら)まで

手数料は各自のご負担となります。メールフォームに氏名、住所、電話番号を明記してお知らせ下さい

・東日本大震災関連情報

◆中小企業庁発行の「中小企業向け支援ガイドブック」をご活用下さい。  
 詳しくは「東日本大震災関連情報」をご覧ください。

◆広報しいたてお知らせ番号外4号を発行しました。  
 詳しくは「東日本大震災関連情報」をご覧ください。

飯館村ホームページ (平成23年4月16日)

## 【国際招待講演】

## 「参加型デジタルアーカイブに向けた計画と展望」

アンドルー・ゴードン氏（ハーバード大学歴史学教授／エドウィン・O・ライシャワー日本研究所JDArchiveプロジェクトディレクター）

## 「なぜ大災害をアーカイブするのか？自然災害に関するデジタル記録の保存及び無料公開の重要性について」

ポール・ミラー氏（カンタベリー大学人文科学創造芸術学科長／CEISMICカンタベリー地震デジタルアーカイブ事務局長）※逐次通訳付（英⇄日）

## 【事例報告】

稲垣文彦氏（公益社団法人中越防災安全推進機構復興デザインセンターセンター長）

岡山信夫氏（株式会社農林中金総合研究所代表取締役専務）

坂田邦子氏（東北大学大学院情報科学研究科講師）

田中 亮氏（宮城県図書館資料奉仕部震災文庫整備チーム主事）

## 【パネルディスカッション】

## 「未来をつくる地域の記憶」

進行：今村文彦（東北大学災害科学国際研究所教授）

河村孝祐氏（三重県防災対策部防災企画・地域支援課専門主査）

水谷大氏（福島県いわき市立豊間小学校校長）ほか

申込方法：みちのく震録伝ホームページの

シンポジウム申込みフォームから

申込締切：2014年1月6日（月）17:00

詳細：みちのく震録伝（東北大学災害科学国際研究所）

<http://shinrokuden.irides.tohoku.ac.jp>



問合せ先：東北大学 災害科学国際研究所 情報管理・社会連携部門  
 災害アーカイブ研究分野 小野、佐藤、柴山 ☎022(795)4842  
 メールアドレス：archiveforum@irides.tohoku.ac.jp

主催：国立国会図書館

2014年1月9日（木） 14:00～16:00（開場13:30） 入場料：無料

国立国会図書館東京本館新館3階大会議室（千代田区永田町1-10-1）及び関西館第一研修室（京都府相楽郡精華町精華台8-1-3）※東京本館の様子を中継

## 震災アーカイブに関する研究会：NZカンタベリー地震と東日本大震災の経験から

申込方法・詳細：国立国会図書館東日本大震災アーカイブ > お知らせ <http://kn.ndl.go.jp/information/253>



問合せ先：国立国会図書館電子情報部 電子情報流通課  
 東日本大震災アーカイブ担当 ☎03(3581)2331（代表）  
 メールアドレス：hinagiku@ndl.go.jp FAX番号 03(3581)0768